

連続立体交差事業

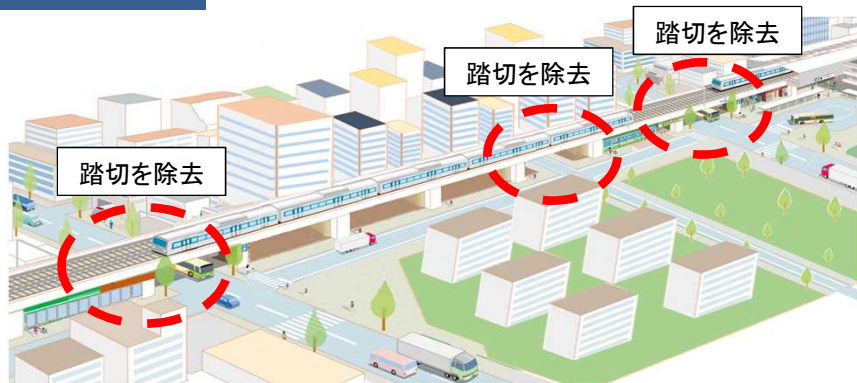
事業概要

- ・ 鉄道を連続的に高架化・地下化することで複数の踏切を一挙に除却し、交通の円滑化と、都市の活性化を推進
- ・ まちづくりの一環として地方公共団体が実施する「都市計画事業」
- ・ 国土交通省所管国庫補助事業（個別補助制度）として実施（補助率5.5/10、1/2）

施行者

- ・ 都道府県
- ・ 市（政令市・県庁所在都市・人口20万人以上）
- ・ 特別区

事業のイメージ



連続して高架化することで、複数の踏切を一挙に除去



整備前



整備後

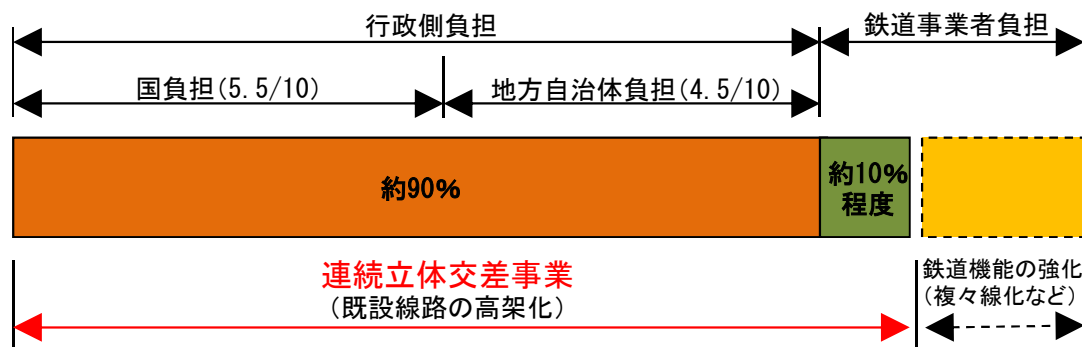
踏切による交通遮断を抜本的に解消

事業効果

- ・ 開かずの踏切の除却等による交通渋滞の解消
- ・ 踏切除却による踏切事故の解消
- ・ 鉄道で分断されている市街地の一体化による地域の活性化

費用負担

行政が約9割、鉄道事業者が約1割※を負担



※ 鉄道事業者は、鉄道高架に伴う受益（高架下利用益、踏切事故解消益等）分として、地域ごとに決められている割合を負担

実績

- ・ 昭和43年度の制度創設以来、これまでに全国約160箇所
で事業実施、約1,700箇所の踏切を除去